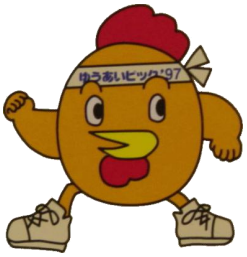
あいしる あいち「かける」記



第24号　　2019年4月13日(土)

発行責任者:　愛知県障害者スポーツ指導者協議会　顧問　森長研治

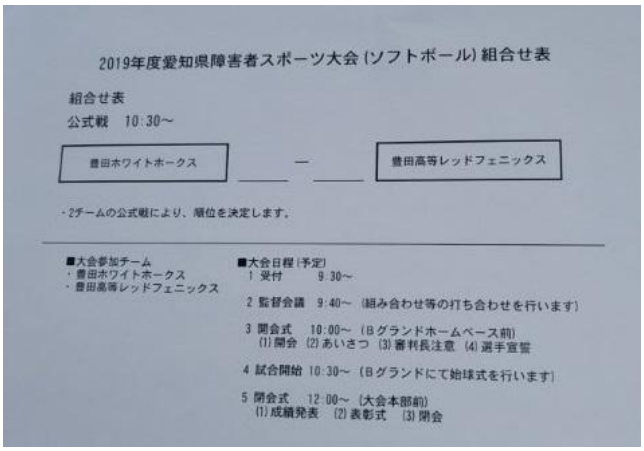
〒461-0011　名古屋市東区白壁一丁目50番地　愛知県社会福祉会館
愛知県社会福祉協議会　福祉生きがいセンターセンター内
http://www.aslad.com/

2019年4月7日(土)　愛知県障害者スポーツ大会(ソフトボール:知的)2019　愛知県口論義運動公園

「口論義運動公園のさくらは　8分咲き」

毎年　四月の第一日曜日に実施されるのだが「嵐のような風
　　冷たい雨　大雨の翌日・・・」そんな記憶ばかりが残っている
今日のように「暑いくらいだが暖かくて　穏やかな」
　　そんな日があっただろうか？　はっきりと思い出せないが・・・・

今日は「少年野球　水泳　サッカーなど」の大会が行われていて



2019年度愛知県障害者スポーツ大会(ソフトボール)組合せ表

組合せ表
公式戦　10:30～

豊田ホワイトホークス　＿＿ － ＿＿　豊田高等レッドフェニックス

・2チームの公式戦により、順位を決定します。

■大会参加チーム
・豊田ホワイトホークス
・豊田高等レッドフェニックス

■大会日程(予定)
1 受付　9:30～
2 監督会議　9:40～　(組み合わせ等の打ち合わせを行います)
3 開会式　10:00～　(Bグランドホームベース前)
(1)開会　(2)あいさつ　(3)審判長注意　(4)選手宣誓
4 試合開始　10:30～　(Bグランドにて始球式を行います)
5 閉会式　12:00～　(大会本部前)
(1)成績発表　(2)表彰式　(3)閉会

さくらの下でお弁当をひらく　グループやご家族の姿がみられた
　　お天気に恵まれて良かった

昨年は「3チーム」だったが
今大会の参加は「2チーム」となった
ゲームが始まる前
長年にわたってご協力いただいている
「愛知県ソフトボール協会の審判員」さんと　お話をした
「その昔は　このグランドの「3面全部」を使っていたんだが
チームの数が　年々減って・・・・・・・残念だし　淋しいなあ　なんでかねえ」
・・・・・・・・・・・・そう　おっしゃられた
「ありがとうございます
　これからも　よろしくお願いします」

今日参加のチームについては　現役「高校生チーム」も含めて
ゲームの進め方やゲーム前の皆さんの会話などから
「ハツラツ」とした闘志の中に　穏やかで自主的な　「大人の気風」が感じられ
そのことが　何よりも嬉しかった　　ありがとうございました

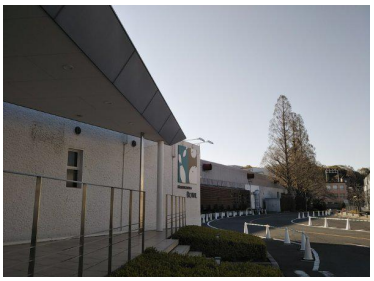
「愛知県障害者スポーツ大会」 シーズンの到来
それぞれの会場で　お会いしましょう

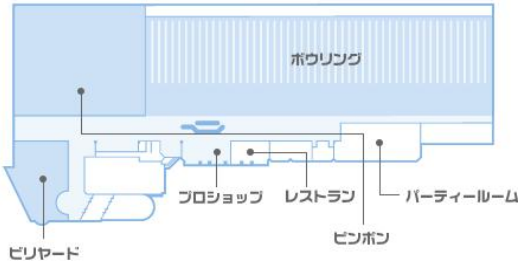
2019年4月13日（土）	ボウリング	星ヶ丘ボウル
2019年5月11日（土）	水泳	安城市体育館
2019年5月11日（土）	卓球（一般卓球）	安城市スポーツセンター
2019年5月19日（日）	卓球（サウンドテーブルテニス）	岡崎市福祉の村体育館
2019年5月25日（土）	陸上競技　フライングディスク	豊田市運動公園陸上競技場
2019年5月26日（日）	陸上競技	豊田市運動公園陸上競技場

2019年4月13日（土） 愛知県障害者スポーツ大会（ボウリング：知的）2019　星ヶ丘ボウル

※ この秋に開催される「第19回全国障害者スポーツ大会 いきいき茨城ゆめ大会」愛知県選手の選考の大会でもある

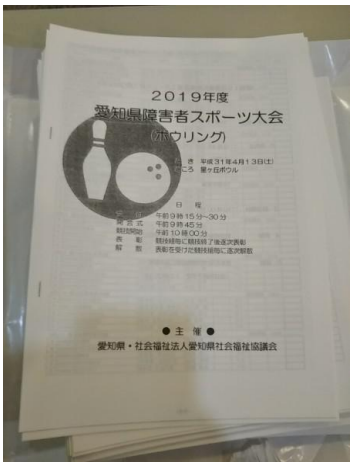
ボウリング人気は 昔も今も凄い！！ 今年も 県内の各地域から からっと晴れて 桜花舞う 星ヶ丘に
老若男女 多くの方が参加された
それは 選手だけでなく 運営担当者も ご家族 支援者も同じだった
そんな風にみえた
かつては100レーンだったが 今も60レーン フロアの端が霞んでみえた





スタッフの集合は 9時だったが それに先だち
会場が開くのを待って主催者スタッフ 愛知県障害者スポーツ指導者協議会の
「自称」先発隊の皆さんが 役員・選手の受付の準備に取り掛かった

程なく 指導者協議会を始め
トヨタ自動車のボランティアさん
岡崎女子大学の学生さん
金城学院大学の学生さん
が 受付を済ませ スタッフミーティングとなった



学生さんの何人かに 声をかけ
お話しを伺ったのだが
なんと 一年生がおられたのだ

それも 1人 2人じゃなかった

入学してから
10日も経ってないでしょう

ビックリ！！ した 感心した

スタッフミーティングと平行して　参加選手の受付が行われ
会場のフロアは　ひと　人　ヒトで溢れんばかりだった

参加の選手158名　ご家族や支援関係者がその倍くらいの人数だっただろうか

選手の中に　いつもは　専ら「陸上競技」に参加されている方がおられ　お話しを伺った

「陸上競技の日は　県外で大会があって　そちらに行くので　ボウリングに来た」
とのことだった　この時期　あちらこちらと　重なっている　でも　選択できるのは良い
そう思えた

STAFF

STAFF

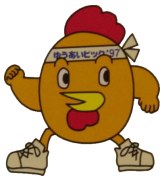
STAFF

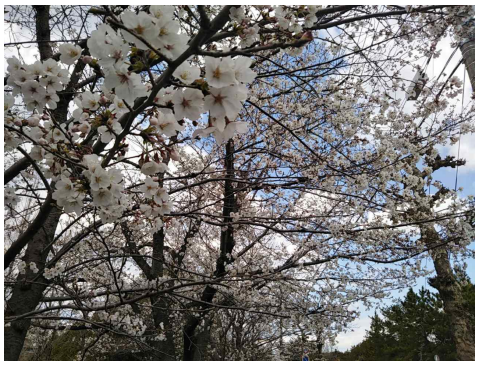
STAFF

STAFF

「ガーター」が連続して　今にも涙が出そうになっていた　そんな選手がおられた　それでもやめたりせずに投げていた
一緒に参加している仲間が　声をかけると泣き崩れそうになったが
じっと　こらえていたのだと思えた

観客席を　振り返る視線の先の　笑顔で応えるお母さんがおられた
そして　投げた　いかにも弱々しく大きく蛇行しながら転がったボール
がピンに当たった　ゆっくりと倒れるピン　　2つ残してあとは倒れた
振り向いたその顔は　満面の笑顔だった
周囲から　大きな拍手と歓声が起きたのは　申すまでも無い
母は　やさしい微笑をおくっていたが
　　暫くすると　ハンカチを手にされていた
わたしは　目頭があつくなるのを覚えた　　スポーツの・・・・・・・・・





室内競技なんだが　やっぱり「晴れ」が好いね
会場を後にして　車道に出た　すると
大学通り？の桜の下を歩かれている　選手と支援者の二人連れに
出会った　「ゼッケン」がついていたのですぐに分かったのだが
減速しながら窓をあけて　「ありがとうございました」と申し上げると
選手と支援者で　2倍返しの「ありがとう」をいただいた　それも　大きな声で
なんとなく照れくさかったが　嬉しかった「ありがとう　来年も会いましょう」 K